

団体名		代表者氏名	設立年月日		
特定非営利活動法人資源をむだにしない生活を考える市民の会 エコ燃料グループ		吉方 明美	2013年8月15日		
会員数	会費	入会金	会員募集		
15人	3,000円/年	5,000円	随時		
活動日	製造:月・火・水・金 廃油改修:水・木・金	活動場所	庄原市リサイクルプラザ		
活動分野	環境保全	活動区分	NPO		
団体の目的	廃食油を活用し、BDF燃料の製造活用を推進し、資源のリサイクル啓発を進めることにより、地球の温暖化防止、地域の活性化に寄与することを目的とする、				
活動内容	市内の公共施設、事業所、家庭の廃食油を回収し、BDF燃料を製造。出来上がった燃料は、地域生活バス2台に給油している。小学校の総合学習の授業に出向いている。				
団体のPR	役員及び作業にかかわっているメンバーは全員60才以上で、余暇を利用して地域貢献することを喜びとしています。				
ホームページ					
担当者		連絡先			
吉方 明美		電話	0824-72-5129	FAX	0824-72-5129
		メール	akemiy@sweet.ocn.ne.jp		

No 2

団体名		代表者氏名	設立年月日	
特定非営利活動法人森のバイオマス研究会		八谷 恭介	2003年7月17日	
会員数	会費	入会金	会員募集	
48人	3,000円/年	1,000円	随時	
活動日	随時 年間約20日	活動場所	庄原市一帯	
活動分野	環境保全	活動区分	NPO	
団体の目的	環境にやさしいまちづくりに関心を持つ人たちに対して、森のバイオマスを利用した快適で環境にやさしい暮らしとその仕組みを企画・出版・講演等を通じて発信する事業を行い、経済面と環境面で持続可能な循環型社会の形成に寄与すること			
活動内容	イベントでのペレットストーブの展示やバイオマス関係の講演をすることでバイオマスエネルギーの啓蒙普及を進めています。またワークキャンプを共催し、若者の環境教育活動を行っています。			
団体のPR	細々と続けてきた会です。今年から木の液にも取り組みます。応援よろしくお願いします。			
ホームページ	http://www.7a.biglobe.ne.jp/~biomass			
担当者	連絡先			
八谷 恭介	電話	0824-73-0721	FAX	0824-73-0721
	メール	woodbiomass@khe.biglobe.ne.jp		

No 3

団体名		代表者氏名	設立年月日	
特定非営利活動法人マツタケ山再生研究会		空田 有弘	2009年7月15日	
会員数	会費	入会金	会員募集	
32人	一般 1,000円/年 学生 500円/年	一般 1,000円 学生 500円	随時	
活動日	冬季を除き原則週1回2時間程度(約50日)	活動場所	高地区の里山7ヶ所	
活動分野	環境保全	活動区分	NPO	
団体の目的	荒廃したマツタケ山を整備して再生を図り、地元住民、小学生との共同作業を進めて、里山への関心を高め、地域活性化の一助としたい。			
活動内容	1.かつてのマツタケ生育地の環境整備・雑木の伐採と腐葉土の除去 2.里山環境整備を目的とした桜とかえでの植樹と管理 3.きのこの人工栽培			
団体のPR	マツタケの増産による地域の活性化 きのこ狩り、遊歩道の散策、フィッシングで里山観光地づくり			
ホームページ				
担当者		連絡先		
空田 有弘	電話	0824-72-3343		FAX
	メール			

団体名		代表者氏名	設立年月日	
広島県立庄原実業高等学校 農村環境創生研究部		八幡 茂見	平成 28 年 4 月 1 日	
会員数	会費	入会金	会員募集	
8 人	無	無	随時募集	
活動日	毎週金曜日 (15:50~16:50)	活動場所	庄原市内	
活動分野	環境保全、観光振興	活動区分	任意団体	
団体の目的	田んぼアート製作を通じて、地域の環境保全及び地域の活性化を目的とする。			
活動内容	地元の小学校、中学校、高等学校、大学、地域と連携し「田んぼアート」の取り組みを行うことにより、休耕田や耕作放棄地を有効活用し、美しい田園風景を創造し、活用方法を地域へ提案する。			
団体の PR	「田んぼアート製作」を通じて、庄原を元気にする。			
ホームページ	http://www.shobara-h.hiroshima-c.ed.jp			
担当者	連絡先			
植木	電話	0824-72-2151	FAX	0824-72-2169
	メール			